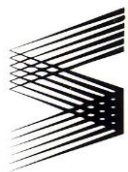


平成30年度

学校だより
平成30年6月1日



さつきが丘 6月号

第305号

心を育てる

副校長 青木 直美

4月よりさつきが丘小学校に参りました副校長の青木です。2ヶ月近く経ち、ようやく少し落ち着いてきました。まだまだ細かいところは分からないことが多いので、皆様に教えていただきながら、覚えていきたいと思っています。

今年度は、教務主任の松木先生と1週間交代でライフの交差点に立っています。登校する児童の様子を見ると、朝から元気よく挨拶してくれる子、友達とのおしゃべりに夢中になっている子、学校に向かって競走している子など、様々です。そんな中足取りが重く、うつむいて登校してくる子もいます。子どもたち一人ひとりが、日々いろいろな思いをもって過ごしているのを感じています。

私はこの思い、『心』とその成長が小学校生活では大切だと考えています。心は私たちの体のどこにあるのでしょうか。現在は思考、感情、行動などは全て「脳」が決定していることが分かっています。ですから『心』も脳、つまり「頭」にあると考えます。「頭が良い」とは、勉強ができることと思っている人は多いかもしれませんが、しかし、人のあらゆる活動が脳によって決められるということは、「人に優しくできること」「自分をきちんとコントロールできること」「辛くてもがんばれること」「みんなとなかよくできること」こういったことも、すべて「頭が良い」ということになると思いませんか？

勉強をして、学力をしっかりと身につけることはもちろん大切ですが、これから社会に出ていく子どもたちにとって、実は学力と同じくらい、もしかしたら学力以上に『心』を育てることが大切なのではないかと思っています。未来を生きる子どもたちにはこういった、学力以外の「頭のよさ」も身に付けていってほしいと思っています。

公園での過ごし方について

しらとり台第二公園近隣の方より公園での過ごし方についてご指摘をいただきました。職員が様子を見に行ったら、ボールを蹴る、(ドッジボールをしていて小さなお子さんがけがをしたこともあるようです。) お菓子等のゴミを公園内に捨てる、公園内で自転車に乗る等の姿が見られ、その場で指導をしました。

公園では野球やサッカーはしない。ゴミは持ち帰る。公園内で自転車に乗らない。(自転車は公園の端に止める)等のマナーがあります。公園利用のルールは公園内に掲示されています。みんなが気持ちよく利用できるように学校、家庭、地域で見守っていききたいと思いますので、ご家庭でもう一度お子さんとご確認ください。よろしくお願いいたします。